

Vision

ザックス SUCSの世界

日本発の
新しいフレームワーク

すべての人が

安全・安心で利便性の高い生活をおくり

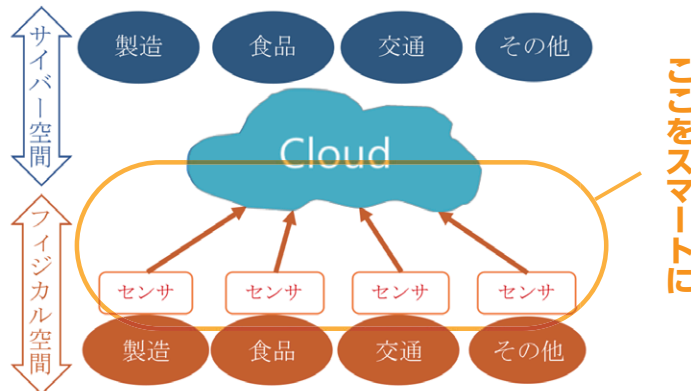
幸福感に満ちた世界をつくるため

多様なセンサデータを

簡便に且つ高いコストパフォーマンスで

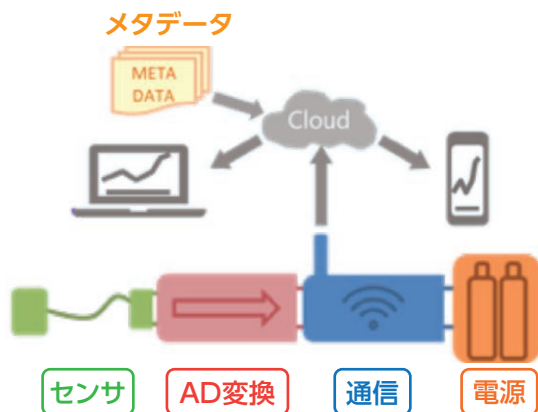
使うことができるセンシング系を提供します

IoTセンシングをやさしく、より身近に



Framework

SUCSの基本フレームワーク



4種類のユニット + メタデータの活用

フィジカル空間の「センサユニット」、「AD変換ユニット」、「通信ユニット」、「電源ユニット」の4つの基本ユニットの相互接続により簡便に且つ高いコストパフォーマンスでセンサシステムが実現できます。Cloudに送られたセンシングデータはサイバー空間でメタデータ*2の活用により付加価値の高い情報、サービスに繋げることができ、簡単にセンシングデータや関連情報を見ることが出来るすべての人にユーザフレンドリなセンシング系を提供します。

持続可能・進化するシステム

ユニットのラインナップとメタデータを充実させることにより、多様且つ膨大な潜在的ニーズ[こと]に対応します、ユニットとメタデータの交換、拡張によりシステムを維持・進化することが可能です。

日本語題目：センスパイア自在連結システム

日本語解説：ユニットの自在連結により実現する高コストパフォーマンスなセンシングシステム

Mission

SUCSが提供するもの

IoTセンサシステムの構成要素をユニット化し、それらの接続とメタデータの活用を標準化すると共に、各ユニットの多様なラインナップを共有することで、センサ技術とセンシング技術の開発期間を短縮化し、併せてマーケットの拡大を促進することが望まれています。

利便性

専門知識(センサ、コンピュータ、ソフトウェア、通信、Cloudなど)がなくても手軽に利用できます

即応性

IoT&Society5.0における多様な情報採取ニーズに対するソリューションを即応的に構築できます

柔軟性

新センシング系開発のプロセスに柔軟性を付与し、計測機能・性能のデザイン自由度を上げます

拡張性

新計測機能の要求・性能の向上に対応する拡張性を有し、進化への自由度を持たせます

持続性

修理・修繕時間が短く、ユニットの寿命に影響されずにセンシングシステムとしての持続性を伸ばせます

「データ・テクノロジーの民主化：マスカスタマイズ社会」普及への貢献

データ分析 / AI 能力が向上し、連携すると、きめ細かくカスタマイズされた多様なサービス提供が可能になります。

How to use

ユーザフレンドリなセンシング系

モノから
[こと]へ

ユニットを接続し、簡単な設定で 即! センシングデータをみるができます



*1:SENSPIREは、センサの発展進化系を表すSensor × Inspireの造語であり、(一社)次世代センサ協議会の商標登録です。

*2:メタデータは、デバイスやデータなどの対象に関する、その属性と属性値を記述したものです。

ザックス
Lineup **SUCSユニットの網羅的な整備を目指す**

無限の
組合せが可能

センサユニット

各種のセンサ類を用途に応じて選択
温度、湿度、光、圧力、距離、傾き…

AD変換ユニット

各種変換の種類より条件を選択
分解能(最小単位)8bit, 10bit, 16bit…
更新周期 1s, 30s, 1min, 10min…

ネットワーク(通信)ユニット

各種の通信方式から通信環境に合わせて選択
WiFi, PLWA, 4G…

電源ユニット

電源電圧・容量、使用環境などに合わせて選択
乾電池Box、商用電源、充電電源、太陽電池…

Cloud、アプリ、情報化ユニット

SUCS専用のCloudと可視化のためのアプリおよび端末を選択

その他の拡張ユニット

必要に応じて追加されたユニットを選択
表示ユニットなど

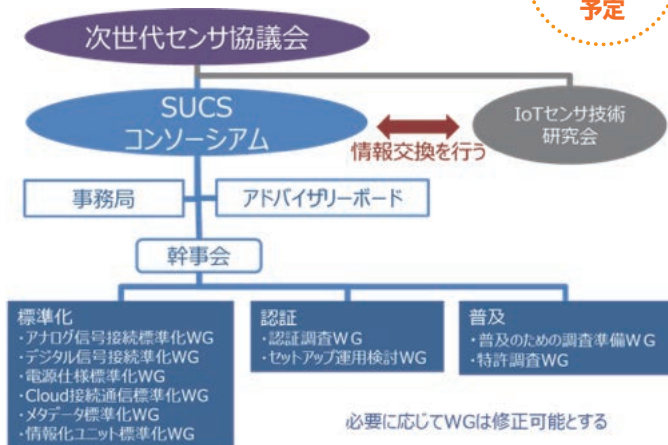
Consortium **SUCSコンソーシアム設立**

標準化で
つながる

2021年10月
活動開始
予定

活動スケジュール

第一期：2021年10月～2022年5月	第二期：2022年6月～
標準化 ・アナログ信号接続標準化ワークグループ ・デジタル信号接続標準化ワークグループ ・電源仕様標準化ワークグループ ・Cloud接続通信標準化ワークグループ ・メタデータ標準化ワークグループ ・情報化ユニット標準化ワークグループ	・国際標準への提案(ワークグループは未定)
認証 ・認証調査ワークグループ ・セットアップ運用検討ワークグループ	・登録するための認証制度を作る ・各種製品化されたユニットの登録と公開
普及 ・普及のための調査準備ワークグループ ・特許調査ワークグループ	・普及のため情報展開、広報 ・普及用Prototypeの作成 ・各種イベントの規格



SUCSコンソーシアム参加のメリット | 市場の拡大へ

- SUCSの標準化に対して**自社の意見が盛り込める**：協調領域を強化させることで、競争領域が活性化されます。
- SUCS仕様に関する情報を**先行して入手できる**：いち早くビジネスを立ち上げることができます。
- SUCSコンソーシアムの活動で登録した**知財が利用できる**
- 開発したSUCS関連製品の**認証が受けられる**(若しくは安価で認証が受けられます)

参加の効果 コンソーシアムは**協調領域**における標準化問題を担い

参加各社は**競争領域**で各社の独自の特長を活かしビジネスに繋げることを趣旨としています。

